必要経費の目安

ご旅行代金旅行代金の他に別途下記の料金がかかります。
※詳細は、渡航手続き書類にてご案内申し上げます。
◆空港施設使用料 / 国際観光税 / 海外空港税・燃油特別付加運賃（約 30,000 円）上記は 2026 月 11 月現在の金額です。航空券の発券時点でレートは変動いたします。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
◆渡航手続諸費用（パスポートを新規取得､更新の方）:パスポート新規申請代（9,300 円 / 各自治体の戸籍謄本・住民票発行手数料や写真代別要）
このご旅行には韓国入国時 3 カ月以上のパスポート有効期限が必要です。（＋2 週間以上の有効期限が望ましい）
◆お一人部屋追加料金:30,000 円（ホテルは基本 2 名一室です）
※お一人参加で相部屋をご希望の場合、最終的な部屋割り によってはやむを得ずお一人部屋追加料金を頂戴することがございます。予めご了承くださいませ。
◆任意の海外旅行保険
◆超過手荷物料金：規定の重量、大きさ、個数を超える分についての手荷物運搬料金
◆個人的費用：旅程表に明記されていないものの費用（食事代、飲み物代・自由行動時の諸費用等）
◆ご自宅～発着空港までの交通費

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」（募集型企画旅行契約）によります。この旅行は2026年11月1日現在を基準としています。
■旅行契約の解除
参加者が最少催行人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の23日前迄にお知らせします。
＜取消料＞
お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。
＜解除時期・取消料＞

契約の解除期日	取消料
旅行開始日の前日から起算して遡って40日目以前※8月出発のみ	旅行代金の10%
旅行開始日の前日から起算して遡って30日目以降	旅行代金の20%
旅行開始日前々日以降	旅行代金の50%
旅行開始後の解除または無連絡不参加	旅行代金の100%

ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの
①企画手配料金および手配料金　②交通費：旅程に明示した航空運賃、 旅程に明示した専用車料金
③宿泊費：旅程表記載のホテル又は同等クラスのホテル（弊社基準）の基本宿泊料および税、サービス料（基本2名一室）④食事代：旅程表明示　⑤見学施設の入場料
⑥現地ガイド費用　⑦添乗員同行費用
■旅行代金に含まれないもの
①旅程表以外に行動される場合の交通費、宿泊料、飲食費等 ②個人的費用： 旅程表に明記されていないものの費用・食事の時の飲み物代・ 自由行動時の諸費用等　③航空会社が課す日本港施設使用料 ・国際観光税・ 海外空港税 ・燃油特別付加運賃（30,000円）2026月11月現在※航空券の発券時点でレートは変動します。その場合は差額を徴収もしくは返金いたします。
⑥お一人部屋料金：30,000 円
⑦日本国内の交通費、前泊の費用
⑧海外旅行傷害保険料

旅行企画・実施　観光庁長官登録旅行業第84号　JATA正会員
株式会社 富士国際旅行社
●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで
〒231-0062　神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4
総合旅行業務取扱管理者：西須　輝理
TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201
fuji@fits-tyo.com　担当:山田・小島・西須・川村・小島
営業時間:月～金曜日／AM10:00～PM6:00
（休業日:土日･祝日）
ホームページ : http://www.fits-tyo.com/

お申込方法

①【紙で仮予約の場合】下記の予約票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送またはFAXでお送りください。
予約票が届き次第、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともにお送りいたします。
②【ウェブで仮予約の場合】下記QRコードにアクセスし、仮予約フォームを送信下さい。
③**申込金50,000円**（旅行代金内金）を下記口座にご送金ください。（申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込）
郵便振替口座番号　00140-4-39332　加入者名　株式会社 富士国際旅行社
④ツアー実施確定後、弊社よりご連絡いたします。 ⑤出発前に旅行説明会を行います。

き・り・と・り

株式会社　富士国際旅行社　宛

参加予約票　**植民地支配の歴史を学ぶ 韓国近現代史の旅 4日間**　2027年1月5日(火)発

パスポート ローマ字表記		性別	生年月日	年　月　日　歳	ウェブ仮予約はこちらから↓
氏名		男・女	パスポート	有効旅券（パスポート）【 有・無 】 パスポート番号: 有効期限:　年　月　日	
住所	（〒　－　）				
連絡先	【tel】（　）　－　【fax】（　）　－ 【携帯】　－　－ 【e-mail】				

植民地支配の歴史を学ぶ

ソウル･近現代史の旅

旅行期間　2027年 1月5日(火)～1月8日(金)　4日間

旅行代金　194,000円（成田または羽田発着）
※費用の他に航空便費用に付随する海外空港税･航空保険料等･成田空港施設使用料･保安料30,000円がかかります。発券時のレートにより変動します。差額は返金･又は集金させていただきます。

定　員　20名様（最低実施人員10名）　**申込締切**　2026年12月11日(金)

添乗員　成田空港から同行します

※締切日以降も航空便やホテルに空席があればご参加いただけます。ただし空席状況によりご料金が変わる場合がございます。お問い合わせください。

Point

- ●ソウル市内に点在する、独立運動や民主化運動の歴史を伝える施設をたっぷり巡ります
- ●韓国の平和運動に携わる方からお話を伺います
- ●最終日の午前中はフリータイム！
ソウルでのお買い物や街歩きを自由にお楽しみいただけます

※写真は全てイメージです

Peace Green Humanity
旅行企画・実施　(株) 富士国際旅行社　観光庁長官登録旅行業第84号・JATA正会員

植民地支配の歴史を学ぶ　韓国近現代史の旅　旅程表

日　付	都　　市	交通機関	行程・宿泊地・食事（朝・昼・夕）
① 1/5 (火)	成　　田　　発 ソ　ウ　ル　着 ホ　テ　ル　着	航空機 専用車	成田空港集合（午前9時00分頃集合予定） 空路 ✈ ソウルへ ＜午後＞ ＊ソウル市庁前広場 ＊タプコル公園（3.1万歳運動レリーフ） ★参加者夕食交流会 ソ　ウ　ル　泊　　朝×昼×夕○
② 1/6 (水)	ホ　テ　ル　発 ホ　テ　ル　着	専用車	＊民主化運動記念館 ＊西大門刑務所 ＊国立大韓民国臨時政府記念館 ＊植民地歴史博物館 ソ　ウ　ル　泊　　朝○ 昼○ 夕○
③ 1/7 (木)	ホ　テ　ル　発 ホ　テ　ル　着	専用車	＊尹東柱記念碑（延世大学校内） ＊李韓烈記念館 ＊戦争と女性の人権博物館 ソ　ウ　ル　泊　　朝○ 昼○ 夕○
④ 1/8 (金)	ソ　ウ　ル　発 成　　田　　着	専用車 航空機	＜午前＞自由行動 再集合、空港へ 空路 ✈ 帰国の途へ 到着後、解散（18時00分頃到着予定） 朝○ 昼× 夕×

●手配上・現地のご都合により、訪問日時や順序が入れ替わる場合がございます。
●旅程表中のマーク：食事　○＝食事付き、×＝自由食　機＝機内食
●利用航空会社：エアプサン、ジンエアー、トリニティ航空
●宿泊予定ホテル（基本2名1室）：ソウル＝ニューソウル　または同等クラスホテル

韓　国　基　本　情　報

【国名】大韓民国　【首都】ソウル　【通貨】ウォン
【時差】なし：日本と同時刻

【食事】キムチ、チョッカル(塩辛)、テンジャン(味噌)など様々な発酵保存食品が高い栄養価のある食品としてよく知られています。韓国の食膳は全ての料理が一度に出されることが大きな特徴です。

3·1万歳運動レリーフ(タプコル公園内)

尹東柱記念碑(延世大学校内)

旅の訪問地紹介

タプコル公園

1919年3月1日に起こった抗日独立運動の発祥地。園内には3.1運動記念塔、3.1運動レリーフ、天道教の指導者で独立運動家としても有名なソン・ビョンヒの銅像などがあり、韓国の独立精神を後世にも伝える史跡公園でもあります。園内の中央にある「八角亭（パルガクチョン）」は3.1独立運動時に独立宣言書が読まれた場所。このタプコル公園を起点として独立運動が全国的に運動が広がっていったのです。

▲1919年、日本統治支配の中で大規模デモ「3．1独立運動」女学生・柳寛順

植民地歴史博物館

日本の朝鮮侵略・略奪と親日派の実像、抗日闘争の歴史を記録し、展示しています。韓国の社団法人「民族問題研究所」が中心となり、韓日の市民などの寄付や寄贈資料によって2018年、開設されました。

大韓民国臨時政府

1919 年 4 月、3.1 独立運動の直後に、朝鮮独立をめざす朝鮮人が上海で結成、初代大統領には李承晩を選出、1925 年からは独立運動家の金九が国務総理として指導に当たりました。1933 年には、中国国民党の蒋介石と抗日共同戦線を張ることで合意し、その後日中戦争が勃発すると臨時政府は上海を離れ、杭州、南京、広州など各地を転々とした後、最終的に重慶を拠点としました。

日本敗戦後、李承晩はアメリカの支援により朝鮮を分断させ、南部だけ独立の路線をとり大韓民国初代大統領に選出され、自立路線をとる金九は 1949 年に暗殺されました。

韓国政府は韓国を大韓民国臨時政府の正統な後継者として捉えており、憲法の前文でもその旨が明記されています。

2022 年 3 月 1 日には大韓民国臨時政府記念館がオープン。文在寅前大統領は任期最後となる 3.1 独立運動記念日の演説を記念館の「歴史の波」と題された壁の前で行いました。記念館の建設は就任の年の光復節の演説で約束し、臨時政府樹立 101 周年記念式典は起工式を兼ねて行われるなど、こだわりの記念館になっています。

民主化運動記念館

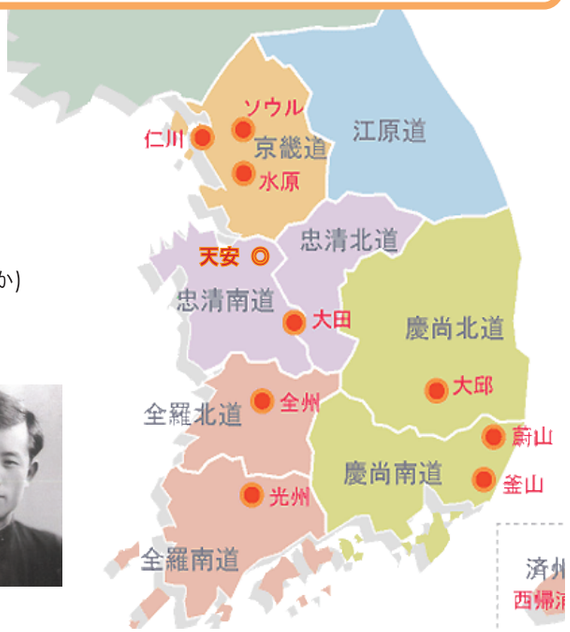
2025年6月10日、旧南営洞対共分室の敷地に正式開館。施設内には、1976年に建設が始まり、警察の対共捜査施設として使用された旧南営洞対共分室の建物が保存されています。1987年にソウル大学の学生・朴鍾哲氏が同施設で取り調べ中に拷問を受け死亡した事件は韓国社会に大きな衝撃を与え、同年6月に全国へ広がった民主化運動「6月民主抗争」の一因となりました。

日本植民地統治の歴史を学ぶ　西大門刑務所

日本植民地時代に独立運動家らを収監し、第二次大戦後は韓国政府が使った獄舎などを保存公開しています。植民地時代の監獄や死刑場、独立運動の取り調べの様子を史料や人形で再現しています。建物は、朝鮮半島で初めての近代的な監獄として日本政府が 1908 年に建築。日本植民地時代に朝鮮半島に設けられた刑務所の中で 最大規模でした。1987 年に刑務所としての機能は移転し、歴史館として1998年に開館しました。2011年にはリニューアルされ、「独立と民主主義」をテーマに、民族の抵抗運動に関する資料を展示しています。

韓国民主化のあゆみ

1894年：東学農民革命-農民による大規模な抗日抗争
1919年：3.1独立運動
1948年：済州半島の分断に反対する民衆を軍が弾圧
1960年：馬山3.15義挙、4.19民主革命
1979年：釜馬民主抗争
1980年：光州民主抗争(旧全南道庁・全南大学・国立民主墓地ほか)
1987年：6月民主抗争

尹東柱（ユン=ドンジュ）

1917年12月30日、間島(現・中国吉林省延辺朝鮮族自治州)で生まれ、韓国では国民的詩人として有名。学校を卒業後、ソウルの延禧専門学校文科に入学。1942年東京の立教大学英文科選科に留学、10月には京都の同志社大学に編入します。同志社大学在学中「民族運動の扇動に当たる罪」で治安維持法違反の疑いで逮捕、懲役２年の刑で福岡刑務所に収監され1945年2月16日、27歳の若さで獄死しました。死後に『空と風と星と詩』などの作品が知られるようになりました。